



全国曹洞宗青年会の活動紹介(四十五)

全国曹洞宗青年会（以下、全曹青）の公式スマートフォンアプリ『アプリソウセイ』は、全国連絡協議体としての組織連絡体制を補完し、情報共有と参加意識の向上を目的に制作されました。

会員個人への直接の発信手段として、全曹青第十九期の平成二十八年に企画され、平成二十九年二月にiOS版とAndroid版とも無料でリリースされました。

当時はインターネットをブラウザで検索利用するより、若い世代では目的に特化した個別アプリで情報を得る傾向が顕著になっており、時勢に乗った新たな取組とし

て注目されました。現在のダウンロード数は七千五百を超え、多く



アプリソウセイ 使用イメージ

「全国曹洞宗青年会公式アプリ

『アプリソウセイ』紹介」

副会長 森井 宗淳
もりい ぞうじゆん

の青年僧侶の皆さまにご活用いただいております。

アプリの機能としては、公式HP『般若』記事や広報誌『SOU SEI』を配信する他、当初は東日本大震災への支援活動が活発化していたため、支援情報の配信を行っていただきました。また、より活用していただけるよう、『法要公務帳』機能を搭載しております。

この『法要公務帳』はわかりやすく言えば、スマートフォンでもどこでも気軽に見られる「行持規範」です。修行道場から戻ると、各地での様々な法要に随喜する機会が増えてまいります。その際、「行



『法要公務帳』収録 首座法戦式

持規範」などで法要の準備や勉強をすることが多いかと思えます。「行持規範」は言わずもがな曹洞宗の法式や行持の大切な指針です。しかし手軽な持ち運びが難しく、確認したいときにできないことも

多々ありました。この『法要公務帳』を活用することで、スマートフォンでもどこでも法要進退を確認できます。

また私達青年僧侶は、初めての法要や慣れていない法要も多く、文章だけでは進退のイメージが湧きづらいこともあります。『法要公務帳』では実際の写真や動画も収録し、よりわかりやすく解説しております。

現在、「本尊上供」「晋山・結制」「本葬儀」「得度式」、さらに拝請法や可露の書き方なども収録しています。まずは青年僧侶にとって随喜する機会が多い法要から、少しずつ更新しております。現時点で収録されている法要では、青年僧侶が請け負

う役だけではなく、導

師の動きも余すことなくご確認いただけます。青年僧侶に限らず、広くお使いいただけるかと思えます。

各地域、各寺院では、受け継がれてきた独自の法要進退が多様にあります。それぞれの法式を大切にしていただきながら、『法要公務帳』を法式研修の一助にしたいだければ幸いです。

このように、『アプリソウセイ』には、さまざまなコンテンツがあり、今後も情報発信を含め随時更新してまいります。各OS公式アプリストアよりダウンロードいただき、是非ご活用ください。



●執筆者プロフィール

副会長 森井宗淳

いずも曹洞宗青年会所属